岡崎市内大型店販売動向調査結果〔17店舗〕(平成27年11月分)

対前年同月比4.8%減、5ケ月ぶりにマイナス! 特殊要因も重なり足踏み

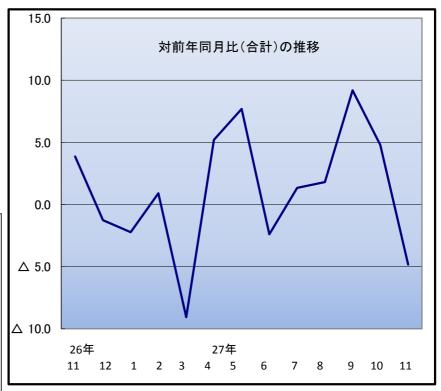
岡崎市内の主要スーパー・百貨店17店舗を対象とした「大型店販売動向調査(平成27年11月分)」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は70億6,129万円、対前年同月比4.8%減。一部店舗で前年の改装セールによる反動減と土曜日が前年比1日減となるなど特殊要因も重なり5ケ月ぶりに前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力のうち「衣料品」は6.6%減、「食料品」は0.1%減。「衣料品」は前述の特殊要因に加え、気温が高く推移した為に冬物需要が低調で5ケ月ぶりのマイナス基調。一方、「食料品」は農畜産品と惣菜などが牽引してきたが一服感がみられ僅かながら前年を下回った。

全国の動向では、スーパーは既存店ベースで前年同月比1.0%減で、約8ケ月ぶりのマイナス、一方の百貨店も同2.7%減で8ケ月ぶりのマイナスとなった。百貨店では大都市圏のうち東京、京都を除きマイナスを示し、名古屋は3.7%減。地方都市の平均は5.4%減で地域格差が拡大する中、躍進するネット販売との対局的な課題も抱えながら歳末商戦を迎えた。

<調査にご協力いただいた、ご担当者様の"生の声">

- ★大手自動車メーカー系列の賞与支給に合わせ、月末を中心に衣料品が動く。ホビー・雑貨 関連は売上が伸長。支出に占める商品構成がECサイトの伸調で変化していると推測。
- ★10月初旬より衣料品が好調に推移したものの、11月に入り気温が下がらず苦戦。衣料はスポーツ・ビジネスは堅調だが、気温が高くシーズン品苦戦。暮らしの品は化粧品などは好調だが暖房関連や玩具が不振。食品は精肉が苦戦するも全体では前年をキープ。12月は気温に関係なく動くクリスマス・年末年始商戦で消費性向が高まることに期待する。
- ★気温に対処が不十分で衣料関連が苦戦。昨年の人気キャラクター玩具の異常実績にも対応 策追いつかす。食品の売上アップで何とか前年キープ。
- ★高温の日が多く冬物商材が不振であった。野菜の相場も下がり単価ダウンした。加工肉も WHOの「発がん性発表」以来売上不振である。一方、乳製品・アイスクリーム・飲料・ 米は好調に推移し売上を底上げした。



	衣 料 品		身の回り品		家 庭 用 品		雑	雑 貨		食 料 品		飲食・サービス		その他		計	
		販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成26年	11月	181,203	2.2	54,797	6.7	36,103	3.6	67,150	14.0	285,002	2.7	58,384	9.6	59,343	△ 3.0	741,982	3.9
	12月	184,738	△ 4.9	69,560	5.4	46,775	2.5	80,190	2.1	309,109	△ 0.4	57,659	△ 5.7	64,558	△ 3.7	812,589	Δ 1.3
平成27年	1月	185,619	△ 7.7	61,287	1.3	36,367	0.9	64,205	1.0	322,290	1.2	61,460	△ 3.0	66,655	△ 8.7	797,883	△ 2.2
	2月	116,059	△ 1.7	45,358	7.3	29,381	6.3	54,758	13.2	277,550	△ 0.8	55,937	7.6	45,842	△ 10.6	624,885	0.9
	3月	163,536	△ 10.4	61,693	△ 2.6	33,423	△ 14.9	65,928	△ 17.1	280,936	Δ 1.1	68,988	△ 2.7	33,518	△ 43.1	708,022	△ 9.1
	4月	154,854	7.9	56,416	23.4	32,097	△ 16.9	58,227	17.0	280,586	6.5	67,955	13.6	33,801	△ 43.8	683,936	5.2
	5月	160,735	14.1	58,127	26.5	35,313	11.4	59,029	15.0	284,966	5.7	69,465	10.8	39,554	△ 27.5	707,189	7.7
	6月	152,022	△ 2.5	56,841	13.0	31,184	△ 0.3	57,801	△ 10.0	273,690	Δ 1.1	62,644	△ 22.9	42,071	△ 22.9	676,253	△ 2.4
	7月	163,296	6.9	64,966	19.2	38,243	7.9	60,421	△ 12.9	279,912	2.6	72,209	13.8	34,006	△ 38.5	713,053	1.3
	8月	138,772	9.6	59,906	22.0	39,066	10.9	64,508	△ 11.9	299,636	2.8	77,544	19.2	38,760	△ 40.1	718,192	1.8
	9月	140,224	17.0	53,765	33.2	28,362	7.6	55,923	26.3	278,771	3.8	67,328	24.9	28,845	△ 35.7	653,218	9.2
	10月	165,790	8.0	52,141	24.4	31,359	20.9	57,969	9.6	277,952	2.8	60,619	16.3	30,929	△ 36.9	676,759	4.8
	11月	169,197	△ 6.6	58,761	7.2	39,234	8.7	65,235	△ 2.9	284,802	△ 0.1	61,306	5.0	27,594	△ 53.5	706,129	△ 4.8

【注】1. 販売額の単位は万円。2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。